



旅しよ イ トば ら

2014-2015

広島県庄原市
総合観光パンフレット



しょうばら、庄原市へ。

しょうばら旅ノート 目次

大自然に抱かれる。【自然】	4
大樹の鼓動を聴く。【自然】	6
花を愛でる。緑に憩う。【花と緑】	8
光の饗宴に華やぐ。【光】	10
悠久の時をめぐる。【歴史】	12
見る、知る、学ぶ。【文化・学び】	14
すこやかに、遊ぶ。【スポーツ・遊び】	16
庄原さとやま体験【体験】	18
ちよっと寄ってみんさい！【立寄りスポット】	20
ほっと湯づくり、しませんか。【温泉】	21
庄原のええもん、うまいもん。【特産品】	22
お宿はこちらです。【宿泊】	24
交通のご案内【交通】	25
しょうばらマップ【地図】	26
お問い合わせ先一覧	29
しょうばら四季暦【イベント】	30
	31

表紙写真 右上「農婦」 堀田薫美（広島県広島市）
 左「牛の大行進」 沖山純子（広島県広島市）
 右下「相棒と今日も一緒」櫻井龍記（広島県広島市）
 いずれも、第2回全日本マスターズフォトコンテストさとやま賞受賞作品



中国山地の真ん中。広島県の北東端。

東は岡山県、北は島根県・鳥取県に接する県境のまち。

四季折々に装いを変える豊かな自然と、歴史に育まれた伝統文化。

そして、日本の「さとやま」に出会えるまち。



よう来たね。

まあ、ゆっくりしていきんさい。



比婆道後帝釈国定公園(西城・東城・比和)

中国山地のほぼ中央に位置する船通、道後、比婆、吾妻などの山々に、その南の帝釈峡を加えた国定公園です。広島県・島根県・鳥取県と3県にまたがり、総面積は8,416ha、昭和38(1963)年7月24日に指定され、平成25年に50周年を迎えました。



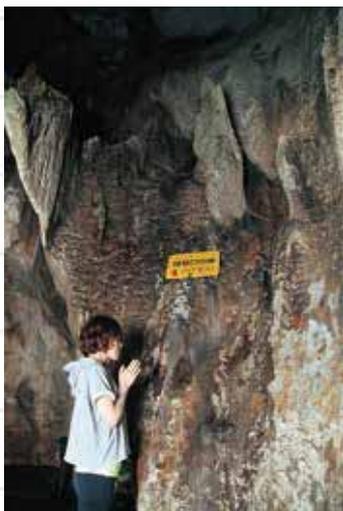
大自然に抱かれる。

神龍湖(東城/E-4)

周囲24km、全長8km、大正時代に完成した人造湖。春には目にも鮮やかな新緑を、秋には燃えるような紅葉を湖上の遊覧船から眺めることができます。

比婆山連峰(西城・比和/C-1,D-1)

標高1,200m級の山々が連なり、山頂付近は国指定天然記念物「比婆山のブナ純林」に覆われ、新緑、紅葉の美しさは登山者をひきつけます。



白雲洞(東城/E-3)

帝釈峡を代表する鍾乳洞。奥行きが200mほどあり、鍾乳石や石筍などが見事に保存されています。入場料:大人250円、高校生200円、小中学生150円



だんぎょけい

断魚溪(東城/E-3)

帝釈峡の中で最も流れが急なところで、魚の遡上を阻むことがその名の由来。下流部には急流の浸食が作り出した数個のおう穴も見られます。



比婆山御陵(西城/D-1)

比婆山の山頂付近に広がる丘には、伊邪那美命の陵墓との伝説が残る苔むした巨石が横たわっています。



吾妻山(比和/C-1)

伊邪那美命が、比婆山に眠る伊邪那美命へ「ああ、吾妻よ」と呼びかけたという言い伝えがあります。ブナの原生林が茂り、イワカガミなどの高山植物の宝庫です。



道後山(西城/E-1)

優美でなだらかな山容から「中国山地の女王」とも称えられる道後山。初夏には鮮やかな新緑にヤマツツジやタニウツギが映え、冬はスキー場としてにぎわっています。



ちょうのおのたき

鳥尾の滝(西城/D-1)

熊野神社から竜王山への登山道沿いにある高さ30m余りの滝。その姿が尾長鶏の尾を連想させます。別名「那智の滝」。



ブッポウソウ(総領ほか)

全長は約 30cm で、5月～8月ぐら
いにかけてやってきます。近年、全
国的に減少してきており、絶滅危惧種
に指定されています。総領町の「ブッ
ポウソウを守る会」では保護活動に力
を入れています。



オオサンショウウオ(全域)

古生代からその姿があまり変わらず、「生きた化石」と
も称され、100年以上生きるとも言われています。地元
では「ハンザキ」または「ハンザケ」とも呼ばれています。
国の特別天然記念物として大切に保護されています。



ゴギ(西城ほか)

高嶺地の水のきれいなところだけに棲息
する渓流魚。イワナ的一种で氷河期の残存種
といわれ、広島県と庄原市の天然記念物に指
定されています。西城川の支流、熊野川の一部
流域は、魚を守るために禁漁区に指定され
ています。



八国見山(口和 / B-2)

標高 844m の雄大な姿は、古くから
名峰として親しまれています。山頂から
八つの国を望むことができますこと
から名づけられたといわれています。



ふくだがしら

福田頭(比和 / C-2, D-2)

標高 1,252m、登山道沿いには四つ
の滝があり、山頂付近にはのブナ林が広が
ります。秋にはナナカマドやウリハダカ
エデなどが鮮やかに色づきます。

初夏の雄橋



おんぼし

国天然記念物 雄橋 (東城 / E-3)

永年の溪水の浸食作用によ
ってできた、長さ 90m、
幅 18m、高さ 40m の大き
さを誇る天然橋。自然が創
り出したこの橋は帝釈峽を
象徴する雄大な風景を描き
出しています。昔は実際に
橋として使用されていたそ
うです。

新緑の季節、そして、紅葉
の季節に、ぜひ雄橋のパ
ワーを感じに訪れてみてく
ださい。



秋の雄橋



ちようずがたき

手洗滝(口和 / B-2)

高さ約 10m、2段に分か
れている滝。後鳥羽上皇が
隠岐の国へ御遷幸の時、途
中この地で休息され、この
滝で手をお洗いなったとい
う伝説が残っています。



釜峰山森林浴公園(口和 / B-3)

標高 788m の釜峰山一帯
は国有林で、登山道に広が
るアベマキの巨大木群は
西日本一と言われています。
山頂付近には居城跡、展望
所があり、中国山地の山
なみが見渡せます。



雄滝・雌滝(高野 / B-2)

大鬼谷オートキャンプ場の
上流にある 2 つの滝で、夏
は涼しく、秋は紅葉が美し
いです。雄滝の滝つぼには
古くから龍が棲息したとい
われ、干ばつの年には、雨
ごいをしていたといわれて
います。



大樹の鼓動を聴く。



千鳥別尺のヤマザクラ(東城 /F-2)

田園風景に堂々とそびえ立っている山桜です。推定樹齢は約 400 年になります。満開時にはライトアップもされます。例年の見頃は 4 月下旬ごろ。県天然記念物。



森湯谷のエドヒガン(東城 /E-2)

種類はエドヒガンで、胸高樹囲 4.5m を超え、県内では三番目に大きいとされており、県の天然記念物にも指定されています。例年の見頃は 4 月中旬～下旬。



東城三本桜



粟ヶ段の桜(庄原 /B-4)

三次市との境に近い水越町にある桜。静かな集落の中にそびえ立つ姿は見事。例年の見頃は、4 月 10 日前後。



おぬか

小奴可の要害桜(東城 /E-2)

亀山城跡の一角にあり、地元では「要害桜」と呼ばれ大切にされています。例年の見頃は 4 月中旬～下旬。県天然記念物。



足羽家のしだれ桜(庄原 /D-4)

本村川岸の小高い丘の上にあるしだれ桜。例年の見頃は 4 月 10 日前後。私有地への立入り、市道への路上駐車厳禁。

蓮照寺のしだれ桜(西城 /D-3)

西城川沿い、国道 183 号線の西城トンネル手前の対岸にある蓮照寺本堂の横に優美な姿で佇んでいる樹齢約 150 年のしだれ桜。ライトアップもあり、夜桜も楽しめます。例年の見頃は、4 月 10 日前後。



円正寺のしだれ桜(高野 /B-1)

江戸初期に植えられたと伝えられる老木で、円正寺の石段を上りきった所で参拝客を迎えてくれます。県の天然記念物に指定されています。例年の見頃は 4 月中旬～下旬。



龍福寺の桜(庄原 /D-4)

小用町の龍福寺にあるしだれ桜。夕日に映える桜もひとときわ美しいと言われます。例年の見頃は 4 月 10 日前後。墓地への立入り厳禁。



藤木の桜(庄原 /C-4)

庄原市民会館の横にある樹齢約 260 年のエドヒガン。まちなかで一本桜が楽しめます。例年の見頃は 4 月 10 日前後。市天然記念物。



金秀寺のしだれ桜(高野 /B-1)

円正寺の隣にある金秀寺にも立派なしだれ桜が佇んでおり、桜の競演を楽しめます。例年の見頃は 4 月中旬～下旬。



上高野山の 乳下がりイチヨウ(高野/B-1)

高野町新市の天満神社の境内にある県下第1位の巨木で県の天然記念物です。主幹から乳と呼ばれる気根が垂れ下がり、樹齢は千年に近いと推定されます。10月下旬から11月上旬には黄葉が境内を染めます。



熊野の大トチ(西城/D-2)

熊野川の源流・大羽川の傍にそびえるトチの木。根元に大きな空洞があり、根回り周囲12.2m、樹高約30mの日本でも有数の巨樹で、国の天然記念物。樹木の保護のため、根元付近には立ち入らないようご協力をお願いします。

川北の大柿 庄原/C-3)

川北町の田園風景の中に立つ柿の大木。季節ごとに様々な表情を見せ、秋にはたくさんの実をつけます。

ヒバゴン(西城ほか)

1970年の夏、西城町油木地区で謎の類人猿が相次いで目撃されました。身長1.6m、逆三角形の顔にゴリラのような体つきのその怪物は「ヒバゴン」と呼ばれ、ついには役場に「類人猿係」を設置するなど、町はじまって以来の大騒ぎとなりました。その後、比和町などでも目撃されましたが、5年後には消息が途絶えてしまいました。

2004年には、この騒動をモチーフに執筆された小説「いとしのヒナゴン」(重松清著)を元に、映画「ヒナゴン」(監督：渡邊孝好)が製作されました。実際の目撃地や、熊野の大トチの近くでも撮影が行われました。

40年以上経った今でも、夏になると「ヒバゴンはどうしていますか」とかつてのロマンを懐かしむ便りが届きます。



当時のロケ風景



湯木のモミ(口和/B-3)

根回り周囲7.5m、目通り幹囲5.7m、樹高約32m。短命と言われるモミとしては珍しく樹齢300年以上と推定されて、県内最大といわれています。県天然記念物。



上市のイロハモミジ群 総領(D-4)
俳人として知られた田総上市麦屋の「越智古声」(俳号：眠亭)が京都より持ち帰って植えたといわれる銘木の数々です。県天然記念物。紅葉の見頃は10月下旬～11月上旬。



熊野神社の老杉 西城/D-1)

比婆山の遥拝所として信仰を集めた熊野神社の社叢は、100本以上の大杉からなります。樹齢千年を超えるものもあり、11本が県天然記念物に指定されています。



帝釈始終のコナラ(東城/E-3)

根回り周囲10.8m、目通り幹囲7.4m、樹高約30m。製鉄の燃料として大量伐採された中で、国内最大規模のコナラが残っていることは貴重です。県天然記念物。

花を愛でる。緑に憩う。



福寿草(東城 /F-3)

東城町久代の為重地区に咲く福寿草はミチノクフクジュソウの原種のみ。延長約1.5kmの自生地が山裾に広がっており、地元で大切に保護されています。3月上旬～4月上旬に一般公開されます。



節分草(総領 /D-4,D-5)

春を告げる花・節分草は、自然と人の営みを象徴する花として大切に保護されています。総領町には40カ所以上もの自生地(群生20カ所以上)が確認されており、西日本一ともいわれる日本有数の自生地です。例年2月中旬～3月中旬に自生地の一般公開を行っており、公開期間中には、道の駅リストアステーションに節分草案内所を開設します。

ヒゴタイ(比和 /C-2)

絶滅危惧植物であるヒゴタイは、地元で「ぼにばな(盆花)」と呼ばれて親しまれています。比和町三河内地区の「ヒゴタイの会」の皆さんを中心に学習と保存活動をしています。見頃の時期には「ぼにばな縁日会」が開かれ、お花を愛でながら交流を深めます。例年8月下旬～9月上旬が見頃です。

カタクリ(総領 /D-5)

総領町亀谷の国道432号線沿いの山裾に、薄紫色の花が咲きます。カタクリの里として大切に守っています。例年、3月下旬～4月下旬が見頃です。



サクラソウ(西城 /E-1)

道後山高原クロカンパーク内にはサクラソウが広範囲に自生し、ピンク色の可愛い花が楽しめます。例年、5月上旬が見頃です。



スズラン(西城 /E-1)

クロカンパーク内に約2haにわたって自生地が広がり、白く可憐な花が甘い香りを漂わせます。例年、5月下旬～6月上旬が見頃です。



国営備北丘陵公園 花の広場ほか(庄原 /C-4)

春・秋には、花々で埋めつくされる約1.5ヘクタールの「花の広場」は、色鮮やかな夢の空間です。季節ごとに絵画のような風景を作り出します。花畑の中をのんびり歩くもよし、「はなの展望台」から眺めるもよし、日常を離れたひと時をお楽しみください。また、3月上旬～4月上旬にはみよりの里エリアで西日本一のスイセンコレクションがご覧いただけるほか、サクラやヒマワリなど季節の花々がお出迎えます。

上野公園(庄原 /C-4)

「さくら名所100選の地」に選定されている上野公園。約600本のソメイヨシノが上野池の水面に映えます。例年4月10日前後が桜の見頃です。4月1日～30日には夜間にボンボリが灯り、夜桜を楽しめます。



インドアガーデニング

(庄原)

「花と緑のまちづくり」を応援している国営備北丘陵公園では、一年を通して室内で庭づくりを楽しむことが出来る「インドアガーデニング」の普及に取り組んでいます。3月上旬～中旬に開催します。



ガーデニングコンテスト

(庄原)

「さとやまガーデニングコンテスト」を開催。丹精込めた「コンテナガーデン」と「ハンギングバスケット」の作品が一堂に会して訪れる人の目を楽しませます。



庄原市ふるさと大使

石原 和幸さん

ガーデニングデザイン・ランドスケープアーティストの石原和幸さん。国際ガーデニングショーの最高峰である「英国切尔西フラワーショー」に出展され、2006年から3年連続ゴールドメダルの快挙を達成。2012年には「里山のくらし」を出展され、ゴールドメダルとベストガーデン賞を受賞。大会総裁であるエリザベス女王より、「緑の魔術師」との賞賛のお言葉を受けられました。2013年には「床の間ガーデン」を出展され、5度目となるゴールドメダルを受賞、また、アーティザン部門ベストガーデン賞を2年連続で受賞されました。

日本国内でも、長崎県・ハウステンボスでの「ガーデニングワールドカップフラワーショー」をはじめ、北海道から沖縄県まで、全国各地で活躍されています。

庄原市では、2012年に、庄原市街地の「紅梅通り・まちなか広場」に、この広場のシンボルとなるお庭「里山のくらし」を制作していただきました。同年7月には、「庄原市ふるさと大使」に就任いただき、「花と緑のまち・さとやま庄原」を全国に向けて発信していただいています。

2013年、国営備北丘陵公園の花の広場に、「備北緑風庭」を制作され、同年9月の「庄原さとやまガーデンフェスティバル」にて披露されました。



国営備北丘陵公園

備北緑風庭(庄原 / C-4)

中国地方の風景を表現した庭園です。正面から入ると瀬戸内海の風ぎ、丘を上ると庄原の里山の風景が広がり、そこを下ると日本海の荒々しさを表現した庭にたどり着きます。庭の随所に、昔使われていたつばや大八車、鬼瓦などが配置されていて、所々に見られるユーモアも楽しんでいただけます。



撮影：門脇 俊照

まちなか広場
里山のくらし

(庄原 / C-4)



庄原さとやまオープンガーデン(全域)

花が好き、緑が好き、自然豊かな庄原が好き

庄原市内のお庭をご覧いただく「庄原さとやまオープンガーデン」を春と秋の2回、開催しています。丹精込めたお庭を見学したり、庭主さんと花談義をしたり、お庭がもっと好きになるイベントです。庄原で、ゆったりとした気分でさとやまを感じてください。

開催日時は各庭によって異なりますので、ホームページ等でご確認ください。

庄原市観光協会

<http://shobara-info.com/>

光の饗宴に華やぐ。



国営備北丘陵公園

ウインターイルミネーション(庄原 / C-4)

夜空に輝くたくさんの灯りが感動的な光景を作り出し、自然豊かな公園がファンタジックな光の森に変身します。公園の樹木や地形を生かした奥行き感のある光景は、冬の思い出づくりにぴったり。ロマンティックなひとときをお過ごしください。11月下旬から翌年1月上旬まで開催します。期間中は、コンサートやクリスマスにぴったりのクラフト体験などのイベントを開催します。



ウインターイルミネーション in 東城町久代(東城 / F-3)

毎年12月上旬から翌年1月上旬まで、旧宮原小学校の周辺で地域の人々が手づくりで取り組んでいます。国道182号線沿いの水田に映るイルミネーションは必見です。

マイルミネーションコンテスト

(庄原 / C-4)

国営備北丘陵公園を舞台に、公募作品のオリジナルツリーを展示します。



雪灯籠(西城 / E-1)

冬のクロカンパークを楽しむイベント、ウインター in クロカンでおなじみの雪灯籠。優しい光が心を暖めてくれます。



スノーランタン(高野 / B-2)

大鬼谷オートキャンプ場の冬の風物詩。雪で小さなかまくらを作って中に小さな口ウソクを灯すと、暖かい灯の揺らめくスノーランタンの出来上がりです。



しょうばらまちなか ホワイトイルミネーション

(庄原 / C-4)

上野池、児童公園など庄原のまちなかをイルミネーションで彩ります。12月上旬から翌年1月中旬まで開催します。また、個人宅や店舗などによる「しょうばらまちなかイルミネーションコンテスト」も実施します。



東城「遊夏祭」(東城 /F-3)

東城の夏の風物詩。山間に響き渡る約 1,000 発の花火は見ごたえがあります。伝統の盆踊りも継承されています。



しょうばら夏まつり
花火大会(庄原 /C-4)

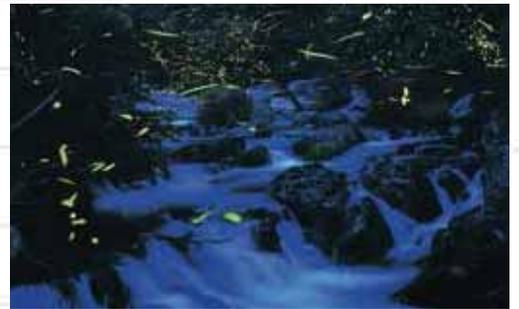
約 3,000 発の花火が、庄原の夜空を華やかに彩ります。上野池の水面に映る仕掛け花火とともに夏の終わりを盛り上げます。



ヒバゴン郷どえりゃあ祭

(西城 /D-3)

西城川の清流を照らす灯ろうと、華やかに夜空を彩る 2,000 発の花火は見どころ。



ほたる見公園(口和 /B-3)

口和町の竹地川沿いにある公園には、6 月から 7 月にかけて、無数のホタルが飛び交い、幻想的な空間を彩ります。せせらぎを聴きながら光のファンタジーをお楽しみください。

庄原産鉄板グルメ 庄原焼き

庄原焼きは、広島県有数の米どころ庄原ならではの斬新なお好み焼きです。

特徴は、広島風お好み焼きの肉玉をベースに、ソバではなく庄原のお米を使い、お好みソースではなくポン酢でさっぱりと仕上げています。

「庄原焼き」をキーワードに庄原のPR活動を行う市民団体「庄原焼きプロジェクト こめぼんズ」は、平成 25 年春より愛Bリーグ(ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会)の支部会員となり、全国に「庄原」を発信するべく活動を行っています。

現在、庄原市内 8 店舗で庄原焼きを味わうことができます。それぞれのお店、焼き手の創意工夫で、さまざまなトッピング、バリエーションの庄原焼きを楽しめます。

「一度食べたらびっくり！二度食べたら納得！三度食べたらやみつき！」な庄原焼きをぜひ味わってください。



庄原焼きプロジェクト
こめぼんズ
イメージキャラクター
「庄原このみ」

庄原焼きプロジェクト
事務局

庄原市中本町二丁目 5-6

庄原市観光協会内

Tel0824-75-0173

Fax0824-75-0172

<http://shobara-yaki.jimdo.com/>

庄原焼き

検索

庄原に来たら、食べてみんなさい！ 庄原焼き参加店

営業日時に変更がある場合もあります。オーダーストップの時間が設定されている店舗があります。

お好み家ほっ！《元祖庄原焼きのお店》
庄原市中本町 1-4-7 0824-73-0766
火~金 17:00 ~ 22:00 土・日・祝 11:00 ~ 14:00/17:00 ~ 22:00
月曜日定休(祝日の場合昼のみ営業)



お好み焼きコバヤシ
庄原市西本町 2-18-6 0824-72-7825
10:30 ~ 19:00
月曜日定休(祝日の場合は翌日)



いさ味
庄原市中本町 2-7-10 0824-73-0512
月・水~金 17:00 ~ 22:00 火曜日定休
土・日 17:00 ~ 23:00



スナックテラス PONY
庄原市西本町 2-19-1 ジョイフルながえ内
0824-72-4385
9:30 ~ 20:00 第 2 火曜日定休



はーれい
庄原市東城町川西 488-4 08477-2-3003
8:30 ~ 19:00
木曜日定休



お好みゆみちゃん
庄原市西城町中野 1336-11
0824-82-2366
11:00 ~ 13:30/16:00 ~ 19:00 月曜日定休



鉄板焼くぬぎ
庄原市新庄町 281-1 かんぼの郷庄原内
0824-73-1800/75-0622
11:30 ~ 15:00 / 17:00 ~ 21:00 月曜日定休



スノーリゾート猫山
庄原市西城町三坂 190-50 0824-84-2311
11:00 ~ 14:00
1 月・2 月の土・日・祝日のみ営業予定



悠久の時をめぐる。



あかいとどしよるいけふと
赤糸威鎧兜・大袖付



日吉神社 (庄原 / C-4)

甲山城主山内隆道奉納の「赤糸威鎧兜・大袖付」は、国の重要文化財です。神社の祭礼には、永禄年中尼子軍との合戦に勝利を得た知らせに駆け帰った「早駆け馬」の神事が今も伝わっています。



円通寺 (庄原 / C-4)

正中元(1324)年の開山と伝えられます。中世にこの地方を支配した山内氏の菩提寺で、本堂は国の重要文化財に指定されています。また、天井には、雪舟が描いたとされる龍の絵があります。



ごほんがだけ 五品嶽城跡 (東城 / F-3)

天文2(1533)年に西城に移るまでは宮氏の城だったといわれています。関ヶ原の合戦後は、広島城主福島正則の支城となり、長尾氏が入城しました。県史跡に指定されています。



浄久寺 (西城 / D-3)

東城から西城の大富山城へ移った宮氏が、菩提寺として浄久寺を建立しました。境内には県天然記念物のカヤの巨樹があります。宮氏一門の墓所や争乱の跡を偲ばせる山門等が歴史を物語ります。



こうやま 甲山城跡 (庄原 / C-4)

山内氏の居城。尾根筋に約250の郭を配置し、独立丘陵を丸ごと城塞化した大規模な山城です。円通寺はこの中腹にあります。県史跡に指定されています。



部山城跡 (高野 / B-1)

山内氏の有力支族、多賀山氏の居城です。正和5(1316)年、山内通資によって築城。その後、甲山城へ移ってからは、弟通俊が在城することになり、家名を多賀山氏と改め、中世を通じて高野地域を支配しました。県史跡に指定されています。



寄倉岩陰遺跡 (東城 / E-3)

帝釈峡周辺には50を超える洞窟・岩陰遺跡等があります。このうち最大の寄倉岩陰遺跡は全長30m、幅15mあり、縄文時代以降の多くの文化層が堆積しています。国史跡に指定されています。



山内逆断層帯 (庄原 / C-4)

中国山地の隆起に伴う大規模な断層地震の跡と考えられ、下にあるべき地層が、上にあるべき地層よりもずっと上まで押し上げられています。「船佐 / 山内逆断層帯」として国の天然記念物に指定されています。



唐櫃古墳 (庄原 / D-3)

古墳時代後期(6世紀後半)に作られた前方後円墳です。巨大な横穴式石室は全長13.1m、高さ2.5mもあり、県内最大級の県史跡に指定されています。石室内では銀製の「山形空玉」が出土し、近畿以外の古墳からは初の発見となりました。



もんがく
文覚堂(庄原/D-4)

波瀾の生涯を送った文覚上人(遠藤盛遠)を祀った堂で、地元では「文覚さん」と親しまれています。子授け、安産、おねしょ封じ、合格祈願などの信仰を集めていて、遠くからの参拝者も多く訪れています。



堀江家住宅(高野/B-1)

中国地方の山間の民家の歴史や大工の技術を17世紀にさかのぼって知ることができます。国の重要文化財に指定されています。居室部分は、「かって」、「おもて」、「なんど」の三室からなり、「広間型三間取り」と呼ばれる古い形式を残しています。



荒木家住宅(比和/C-1)

17世紀代の建築と伝えられる神官の家です。神官の家の特徴の「たかま」や牛を飼育する「だや」、農作業をする「土間」などもあります。柱は手斧で削り出されたものが使われており、葦葺きの入母屋造です。国の重要文化財です。

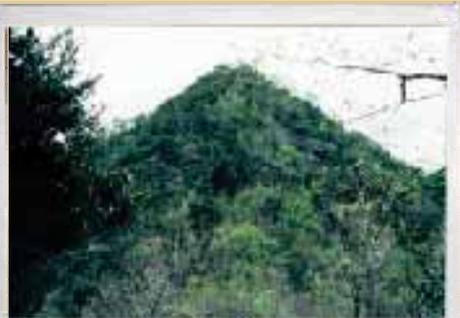


比婆荒神神楽(西城・東城)

この地域には地縁組織「名」が今も伝わり、それぞれ祖霊をまつる本山三宝荒神を大切にしてきました。小神楽が随時奉納され、7・9・13・33年目の式年には4日間にわたる大神楽が奉納されます。鎮魂の要素を残しているのが特色といわれ、託宣(神がかり)の神事を伝えていることは全国的にも重要で、国の無形民俗文化財です。

日本ピラミッド(庄原/D-4)

標高815mの葦嶽山。どの方向から見ても三角形に見えるその神秘的な山容と巨石群は古代遺跡の謎とされていました。昭和9年にピラミッド研究家の酒井勝軍が現地を訪れ調査し、葦嶽山は世界最古のピラミッド本殿で、北側の尾根続きにある鬼叫山が拝殿であると発表しました。葦嶽山には鷹岩や天狗岩、烏帽子岩、鬼叫山には鏡岩、方位石やドルメン(供物台)、神武岩などの巨石群があります。



葦嶽山



鷹岩



神武岩



塩原の大山供養田植(東城)

伯耆大山を中心とした地方は、大山智明大権現(通称:大仙さん)への信仰が盛んでした。「供養田植」は、牛馬の安全と五穀豊穰、家内安全を祈念する大規模な祭りであり、田植踊り・供養行事・しろかき・太鼓田植・お札納めの5行事からなります。現在では、小奴可地区芸能保存会によって継承され4年に1回開催されます。国の無形民俗文化財です。



比婆斎庭神楽(比和・高野)

比和・高野地域の神職によって伝承されてきた神楽で、「斎庭」とは神を招くため清められた場所という意味です。7年・13年の式年に盛大に行われます。県無形民俗文化財です。



比和牛供養田植(比和)

「農畜」として家族同然に大切にされた牛を供養し豊穰を祈願する芸能です。神降ろしの曲として「大拍子」を伝承しているのが大きな特徴です。県の無形民俗文化財です。

見る、知る、学ぶ。



帝釈峡博物展示施設時悠館(東城 / E-3)

帝釈峡の洞窟、岩陰遺跡群から出土した縄文土器を中心に、たたら製鉄、比婆荒神神楽、雄橋などの歴史・民俗・自然のさまざまな資料を展示紹介しています。また、地元作家の作品展など、特別展も随時開催しています。

比和自然科学博物館(比和 / C-2)

中国山地の自然・地理・歴史的背景を踏まえ、自然史に関する資料、情報を収集・調査・研究し、展示しています。平成24年7月には地学分館がオープン。中国山地が海だった頃、回遊していた4種のクジラ類の化石を展示しています。また、岩石や鉱物などを手にとって観察できる展示室もあります。



口和郷土資料館(口和 / B-3)

木造校舎の雰囲気そのまま残し、郷土の農具や工具、蓄音機や電話機などを多数展示しており、レコードや懐かしの劇場映画などを当時のままの現役の機器で見ることができます。日本でただ1台動態保存されたアーク映写機があり、全国各地から見学者が訪れます。古きものから新しい発見と出会いがあります。



庄原グランドホテル横にある「百三ひろば」の碑



田園文化センター(庄原 / C-4)

市立図書館、郷土の作家・倉田百三の資料を整備・展示した倉田百三文学館、火野葦平と母マン資料室、歴史民俗資料館、多目的ホールからなる複合文化施設です。



くんちいち

しょうばら九日市(庄原 /C-4)

戦国時代に始まり、約 400 年の歴史を誇る「九日市」。諸事情で途絶えていましたが、平成 13 年に市民有志の力で復活しました。毎月 9 日に、農産物、骨董、食、手芸品など、約 50 店が市内外から参加しています。



庄原市三楽荘(東城 /F-3)

明治時代に建築された大きな町家(旧保澤家住宅)で、国の登録有形文化財に指定されています。ケヤキやヒノキが多く用いられ、丁寧な仕上げが施された柱や特徴的な細工の欄間など、歴史の流れと名匠の技に出会える場所です。



庄原市民会館(庄原 /C-4)

約 900 席の大ホールを備える庄原市の芸術・文化の活動拠点。「グランプリ・コンサート」をはじめ、各種コンサートやミュージカル、講演会や映画上映などが催されています。



街道東城路(東城 /F-3)

たたら製鉄の集散地「くるがねどころ」として栄えてきた城下町東城。「往時をしのばせる町並みに賑わいを」と、地域の皆さんが、「訪れたいくなるまちづくり」を進めています。桜の時期は「まちなみ春まつり」、秋の伝統行事「お通り」に合わせて「まちなみぶらり散歩ギャラリー」などが催され、まちなみ全体で「おもてなし」をします。ぜひ、和の装いでおでかけください。



週刊少年マガジン(講談社)に連載され、コミックスも発売中の漫画「君のいる町」。作者の瀬尾公治さんは庄原市高野町のご出身で、作品中にも高野町を中心に、庄原市内のさまざまな風景が描かれています。

このご縁で、庄原市では「君のいる町 x 庄原市」コラボ事業を展開しています。夏の大イベント「庄原よいとこ祭」のポスターや庄原市の名刺にイラストが使用されているほか、(社)庄原青年会議所が中心となって、中高生を対象としたマンガ教室の開催や「君のいる町 in たかの巡礼マップ」の作成など、さまざまな取り組みを進めています。

平成 24 年にはオリジナルアニメ DVD 付の限定版コミックスが発売され、DVD の中には「わしらのおる町・庄原おすすめ観光案内」として、登場人物が庄原市の観光名所を紹介した特典映像も収録されました。

平成 25 年の夏にはテレビアニメ「君のいる町」が全国で放送されました。これを記念して「聖地巡礼庄原めぐり」として、ラッピングバスの運行や等身大パネルの設置などを行いました。

なお、テレビアニメはブルーレイと DVD ディスクが発売中です。

詳しい情報は、アニメ公式サイトをご覧ください。

<http://www.kiminoirumachi.com/>



すこやかに遊ぶ。



子どもから大人まで夢中になれる大鬼谷ツリーアドベンチャー



おおぎだに

大鬼谷オートキャンプ場 高野 /B-2)

広葉樹林におおわれた自然豊富なキャンプ場。一年を通して楽しく過ごすことができます。特に夏は涼しく場内に流れる清流は、子どもたちの格好の遊び場です。冬は雪が多く積もり西日本では珍しく雪中キャンプができます。場内の露天風呂も大人気です。



ひろしま県民の森キャンプ場 西城 /D-1)

オートキャンプの人気の高まる中、頑固にキャンプ場本来の姿を守っており、オープンから40年を経て、親子二世代にわたる県民の森ファンも増えています。



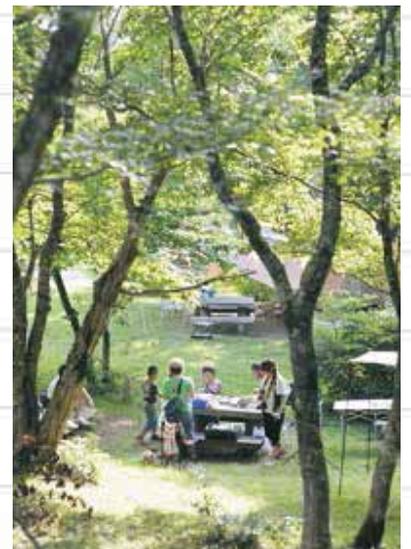
備北オートビレッジ(庄原 /C-4)

国営備北丘陵公園にある森に囲まれた自然豊かなオートキャンプ場。初心者の方にも安心して楽しめます。日本オートキャンプ協会(JAC)より、最高峰の基準である五つ星を認定されています。



グリーンサーキット高野 高野 /B-2)

県内初の公認コースであるグラウンドゴルフ場と、林の中1kmを歩きながら楽しめるレーザーガンゴルフ場があります。



吾妻山ロッジキャンプ場

(比和 /C-1)

標高1,000メートル、森に囲まれた静かなキャンプ場です。満天の星空の下でのキャンプは思い出に残ることでしょう。



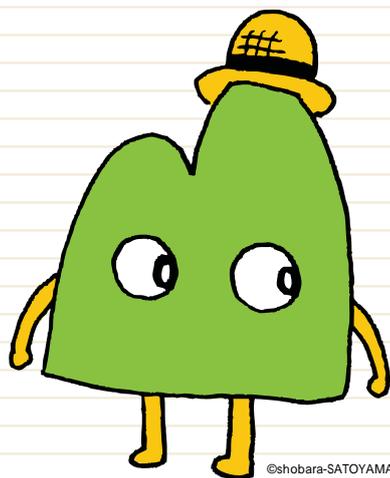
国営備北丘陵公園(庄原 /C-4)

広大な園内は、一日かけても遊びきれないくらい楽しい施設がいっぱい。芝生を滑る「ちびっこゲレンデ」、グラウンドゴルフやディスクゴルフのコースもあります。また、貸自転車やサイクリングも楽しめます。

また、夏季にはいこいの森エリアに「カブトムシドーム」が登場。カブトムシとふれあえます。



このほかのキャンプ場については24ページで紹介しています。



©shobara-SATOYAMA2010-2011.

庄原市観光キャラクター

キョロやまくん

キョロやまくんは、2010年に開催した「庄原さとやま博」の広報部員としてデビューしました。本名は、里山博士（さとやまひろし）といます。

2005年3月31日、庄原市が合併した日が誕生日。お父さんは吾妻山、お母さんは比婆山、おばさんは道後山など、庄原には親せきがたくさんいます。

大好物は、山菜、漬物、“なば”と庄原焼き。好奇心旺盛だけど、ちょっぴり恥ずかしがり屋さん。

でも、こう見えて実はスポーツも得意なんです。昨年11月に鳥取砂丘で開催された「ゆるキャラ®カップ」に出場。かけこやダンスで大活躍して、67のキャラクターのうち総合2位になりました。今年はオリンピックメダリストもトレーニングしたことがある陸上合宿の聖地・道後山高原クロカンパークでトレーニングを積んで今度こそ優勝をめざしています。

現在は、庄原市の観光キャラクターとして、庄原さとやまの魅力を発見して、庄原のいいところをたくさんの人に伝えるために活動しています。ツイッターもしているので、ぜひ「キョロやまくん」をフォローして、庄原の観光情報をチェックしてみてくださいね。



キョロやまくん
広島県庄原市のキャラ
@kyoroyama



イベントでのPR活動



スノーリゾート猫山(西城/E-1)

標高1,200mの猫山北斜面に開かれたスキー場。スキーヤーもスノーボーダーも楽しめるバラエティに富んだコースレイアウトです。



りんご今日話国スキー場

(高野/B-2)
備北の穴場的ゲレンデ。平日は貸切のみなので、プライベートゲレンデとして仲間同士で心ゆくまで楽しむこともできます。



西城温水プール水夢

(西城/D-3)
25mプールのほか、ジャグジー、トレーニングジム、フィットネススタジオもある健康づくりの拠点。



道後山高原クロカンパーク

(西城/E-1)
標高700mの高原に広がる芝生のクロスカントリーコース。体育館、陸上競技場を併設し、合宿に最適。パークゴルフ場もあります。



田総の里スポーツ公園(総領/D-5)

屋根付きゲートボール場や天然芝の多目的グラウンド、日本グラウンドゴルフ協会の認定コース。隣にはハイヅカ湖の親水公園「なかつくに公園」があります。



ひろしま県民の森スキー場

(西城/D-1)
雪質の良さを誇るスキー場で、比婆山連峰の林間を利用した4つのコースは変化に富み、バラエティ豊かです。



道後山高原スキー場(西城/E-1)

広島県のスキー発祥の地として、スキーヤーに親しまれており、晴れた日の山頂からは中国山地のパノラマを満喫。1.5kmのロングクルージングコースも。



リフレッシュハウス東城

(東城/F-3)
温泉施設に併設。温泉水を利用した25mプールで楽しくシェイプアップ。トレーニングジムも完備。



上野総合公園(庄原/C-4)

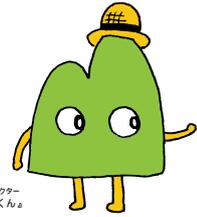
第3種公認陸上競技場での本格的な陸上競技をはじめ、一年中芝生を維持しているグラウンドではサッカー等が可能。遊具も備え、スポーツはもちろん、家族連れでも楽しめます。



東城中央運動公園(東城/F-3)

芝生のサッカー場、陸上競技場、野球場、テニスコート、体育館を備えた総合運動公園です。

庄原さとやま体験



庄原市観光キャラクター
『キョロやまくん』



庄原さとやま体験 (全域)

伝統の食文化、自然との共生、ものづくりの喜びなど、庄原にはここでしか体験できないことがたくさんあります。

庄原市観光協会では、庄原のまち全体を舞台に、見る・食べる・学ぶ・歩く・作るなど、地元の人と一緒に、「さとやま体験」ができる多様なメニューを用意しています。

メニューの情報は、庄原市観光協会発行の庄原さとやまニュースや、庄原市観光協会のホームページで随時発信していますので、ぜひチェックしてみてくださいね。

「庄原さとやま体験」で、新しい自分を発見してみませんか。皆様のお越しをお待ちしています。



「庄原さとやま体験」のお問い合わせ・お申し込み

庄原市観光協会 (庄原市中本町 2-5-6)

0824-75-0173 Fax0824-75-0172

<http://shobara-satoyama.jp/>

庄原 さとやま

検索

高野で体験しよう！



高野地域では、四季を通じて自然の恵みや野菜づくりを学べる体験イベント、そして雪遊び体験など、高野ならではの魅力が詰まったメニューが盛りだくさん。

「道の駅たかの」では、高野をはじめ近隣エリアの観光情報が入手できるほか、観光コンシェルジュが、お客様のニーズにあわせた観光情報および体験イベントを紹介します。

高野観光 (体験イベント) のお問い合わせ・お申し込み

道の駅たかの (庄原市高野町下門田 49)

0824-86-3131 Fax0824-86-3232

<http://www.takanoyama.jp/>

おかえり、「ひばの里」へ。



国営備北丘陵公園「ひばの里」(庄原 / C-4)

昔なつかしい屋敷、茅葺き農家・神楽殿・さとやま展示館・工房のほか、田畑などが広がり、備北地方のふるさとの原風景が再現されている「ひばの里」。節分、ひなまつり、七夕、とんどなどの伝統行事や、木工や染め物、そば打ちやお菓子づくりなど、季節ごとに、さとやまならではの楽しい体験ができます。

国営備北丘陵公園ホームページや、フェイスブック、ツイッターで最新情報を発信しています。



わら細工体験(通年)



そば打ち体験(通年)



神楽殿での神楽上演(秋)



かしわ餅づくり(春)



流しうどん(夏)



稲刈り(秋)



もちつき(冬)

ひばの里での各種体験イベントのお問い合わせ
備北公園管理センター(庄原市三日市町 4-10)
0824-72-7000 <http://www.bihoku-park.go.jp/>

ちょっと、寄ってみんさい!



食彩館しょうばらゆめさくら (庄原市新庄町 291-1/C-4)

中国道庄原 IC から国道 183 号線を米子方面に約 5 分
 営業 8:30 ~ 18:00 冬季は 17:00 まで
 (朝どり市 8:30 ~ 16:00、花ほぼろ 10:00 ~)
 休 毎週火曜日、年末年始
 0824-75-4411 <http://www10.ocn.ne.jp/~yumesaku/>
 地元こだわって、旬こだわった元気の出るみんなの市場。それが食彩館しょうばらゆめさくらです。庄原の美味しいもんがそろっています。



道の駅遊 YOU さろん東城 (庄原市東城町川東 877/F-3)

中国道東城 IC すぐそば
 営業 9:00 ~ 18:00 (レストラン 11:00 ~ / そば処 10:00 ~ 16:30 / きんさい市 8:00 ~ 18:00 12/1 ~ 3月下旬は 17:00 まで)
 休 レストランは毎週水曜日、きんさい市は 12/29 ~ 1/3
 08477-2-4444 <http://www10.ocn.ne.jp/~yousalon/>
 四季折々変化に富んだ自然と昔懐かしい町並みが残る東城町の玄関口・遊 YOU さろん東城。東城の魅力を取り揃えて皆様をお待ちしています。



モーモ一物産館 (庄原市口和町大月 805-2/B-3)

松江道口和 IC すぐそば
 営業 8:30 ~ 17:00 平日・冬季は 16:00 まで
 食堂は平日 11:00 ~ 15:00、土日祝 11:00 ~ 17:00 (冬季は 16:00 まで)
 休 毎週月曜日、年末年始
 0824-87-2244 <http://www.momo-kuchiwa.com/>
 モーモ一物産館は、和牛のふるさと・口和の観光交流拠点。新鮮な地元野菜やアイスクリーム、漬け物、そばなど、口和の“旬”に出会えます。



道の駅たかの (庄原市高野町下門田 49/B-2)

松江道高野 IC すぐそば
 営業 9:00 ~ 18:00 6 ~ 8 月は 9:00 ~ 19:00 / レストランは 11:00 ~ 17:00
 休 水曜日 (不定休) 年末年始
 0824-86-3131 <http://www.takanoyama.jp/>
 中国山地のどまんなか、庄原市の北の玄関口に建つ道の駅たかの。りんごをモチーフにした建物と雪室がお出迎え。地元農産物や安心・安全にこだわった「高野の逸品」をぜひどうぞ!



東城まちなか交流施設えびす (庄原市東城町東城 250-5/F-3)

中国道東城 IC から約 5 分
 営業 9:00 ~ 18:00
 08477-3-0788 <http://ebisu-tojo.com/>
 市民主体のまちづくりの拠点であると共に、交流や憩いを促進し、東城市街地の賑わいの創出、地域活性化の推進を目的としています。東城のまちなみ散策の際にはぜひご利用ください。



道の駅リストアステーション (庄原市総領町下領家 1-3/D-5)

中国道庄原 IC から国道 432 号線を上下方面へ約 20 分
 営業 9:00 ~ 18:00 (レストランは 10:00~17:00)
 休 年末年始 (特産品館: 毎週火曜日、レストラン: 毎週木曜日) 節分草期間中は無休
 0824-88-3050
 広島県の道の駅第 1 号のリストアステーション。早春には、総領町のシンボル・節分草の自生地が公開され、インフォメーションとしてにぎわいます。

観光りんご園

観光りんご祭りの実施時期やりんごの販売期間は各園にお問い合わせください。

庄原観光りんご園 (庄原 /C-4)
 庄原市七塚町 904
 Tel/Fax:0824-74-1514

山上観光りんご園 (東城 /E-2)
 庄原市東城町加谷 686
 Tel/Fax:08477-5-0112
<http://www.yamaue.net/>

白根果樹園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 115
 Tel:0824-86-2702
<http://www.shirane-kajyuen.com/>

大坂りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町中門田 221
 Tel/Fax:0824-86-2180

森下観光りんご園 (東城 /F-2)
 庄原市東城町千鳥 546
 Tel:08477-5-0502 Fax:08477-5-0190

寄倉荘りんご園 (東城 /E-3)
 庄原市東城町帝釈未渡 1175
 Tel:08477-6-0457

田中 (勇) りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 179-3
 Tel/Fax:0824-86-2720

佐藤観光りんご園 (東城 /E-2)
 庄原市東城町加谷 292
 Tel:08477-5-0841 Fax:08477-5-0223

青才りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田甲 195
 Tel:0824-86-2716 Fax:0824-86-2730
<http://web.u-broad.jp/people/aoringo/>

長曾りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 267
 Tel/Fax:0824-86-2186
http://web.u-broad.jp/people/n_ringo/

岩本観光りんご園 (東城 /F-2)
 庄原市東城町内堀 1061-2
 Tel:08477-5-0636 Fax:08477-5-0778

青才光紀りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 161
 Tel/Fax:0824-86-2375

長妻章司りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 59-26
 Tel/Fax:0824-86-2413

白石観光りんご園 (東城 /F-2)
 庄原市東城町千鳥 319
 Tel:08477-5-0840 Fax:08477-5-0053

島津りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 217
 Tel:0824-86-2166

田辺りんご園 (高野 /B-2)
 庄原市高野町下門田 59-16
 Tel/Fax:0824-86-2677



ほっと湯ったり、しませんか。

鮎の里公園 B-3
高瀬の湯
西城川のほとり、源泉かけ流しの温泉。
近くで川遊びも楽しめます。



庄原市口和町永田 1641-1 0824-89-2244
日帰り入浴 10:30~19:00
第2火曜日定休
大人 500円 / 子ども 300円
単純弱放射能冷鉱泉

比婆山温泉 D-1
熊野湯旅館
伊邪那美命が眠る比婆山にほど近い、山あいの静かな温泉旅館。



庄原市西城町油木 890-2 0824-84-2334
必ず前日までに予約を
宿泊のみ 7,000円 ~
連泊は 5,500円 ~
アルカリ性単純温泉

かんぽの郷庄原 C-4
庄原さくら温泉
里山に囲まれたくつろぎのお宿。露天風呂など 14種類のお風呂で温泉三昧。



庄原市新庄町 281-1 0824-73-1800
日帰り入浴 / 10:30~20:00
(12/31~1/2 は ~18:00)
12歳以上 650円 / 6歳以上 12歳未満 320円
単純温泉



一木やすらぎ市場
所 庄原市一木町 533
管 4月~12月の水・土曜
時 6:00~12:00
090-4577-8314

よりんさい比婆の里
所 庄原市西城町平子 648-14
時 7:00~18:00
休 元日
0824-82-2155

源喜能業市
所 庄原市西城町中野 ポプラ駐車場
管 4~11月の日曜
時 7:30~なくなるまで
090-3742-4002

新鮮野菜よりみち
所 庄原市東城町帝釈始終
管 4/29~12/20の木・日曜日
時 9:00~17:00
08477-6-0409

たかの 432 ファミリー & フレンド母さん市
所 庄原市高野町新市 327-2
管 12/31~1/5 以外毎日
時 8:00~18:00
0824-86-3085

百姓庵王貴市場
所 庄原市高野町和南原
管 4~12月
時 8:00~18:00
0824-86-2041

比和の特産市場
所 庄原市比和町木屋原 700
管 4~12月の土・日曜日
時 7:00~12:00
0824-85-2882

やまびこ朝市販売所
所 庄原市比和町比和 988-1
管 水・日曜日(冬は閉鎖)
時 8:00~12:00
080-1915-7555

たかの温泉 B-1
神之瀬の湯
ぬるっとした肌触りで身体が温まりま
す。露天風呂もあります。



庄原市高野町新市 1144-3 0824-86-2251
日帰り入浴 10:30~21:00
毎週水曜日定休(祝日の場合は翌日)
大人 350円 / 子ども 150円
ナトリウム炭酸水素塩・塩化ナトリウム

こうお E-2
高尾の湯
川のほとりに
佇む素朴な温泉
施設。温泉スタ
ンドも有。



庄原市西城町高尾 52 0824-84-2420
日帰り入浴 / 9:00~17:00
毎週火曜日・金曜日定休
大人 500円 / 子ども 300円
アルカリ・ラドン泉

こうも B-4
高茂温泉鶉の子荘
大正時代から続く老舗の宿。西城川の清
流と緑に囲まれて心癒されるひととき。



庄原市高茂町 369 0824-74-0753
必ず前日までに予約を
食事付日帰り入浴 4,000円 ~
宿泊(一泊二食) 8,000円 ~
単純弱放射能冷鉱泉

比和温泉施設 C-2
あけぼの荘
福田頭や吾妻山の登山の後に疲れを癒せ
る温泉です。



庄原市比和町比和 535-1 0824-85-2528
日帰り入浴 14:00~20:30
毎週水曜日定休(祝日の場合は翌日)
大人 300円 / 子ども 150円
ナトリウム炭酸水素塩・塩化物冷鉱泉

リフレッシュハウス東城 F-3
東城温泉
温泉プールやトレーニングジムも備え、
心も身体もリフレッシュできます。



庄原市東城町粟田 2538-1 08477-2-1288
日帰り入浴 10:00~21:00
毎週水曜日定休(祝日の場合は翌日)
大人 550円 / 子ども 300円
アルカリ性単純温泉

ひばごん郷温泉 E-1
すずらんの湯
源泉かけ流しで、気泡風呂やサウナなど
の施設も充実。ひば道後山高原荘に隣接。



庄原市西城町三坂 152-10 0824-84-7070
日帰り入浴 10:30~21:00(冬季は12:00~)
毎週火曜日定休(祝日・盆・正月除く)
大人 600円 / 子ども 300円
単純弱放射能冷鉱泉

ゴルフ場

営業日時等は各施設にお問い合わせください。
庄原カントリークラブ
(庄原 /C-4)
庄原市板橋町 600
0824-72-3000(予約電話)
<http://www.shobaracc.com/>

パインヒルズリゾート
カントリークラブ
(東城 /F-3)
庄原市東城町久代 977-1
08477-2-4193(予約電話)
<http://www.pinehillsc-japan.com/>

釣り

営業日時等は各施設にお問い合わせください。
フィッシャーリゾートしょうばら
(庄原 /D-3)
庄原市小用町 238
/Fax0824-75-0208
<http://fishing-shobara.com/>

フィッシングエリア帝釈
(東城 /E-3)
庄原市東城町帝釈未渡 1930
08477-6-0539
<http://fat.skr.jp/modules/homepage/>



出口養魚場(東城 /E-1)
庄原市東城町小奴可 3335
08477-5-0404

帝釈峡山荘(東城 /E-4)
庄原市東城町帝釈未渡 1819
08477-6-0268

民宿柏和屋(比和 /C-1)
庄原市比和町三河内 3572
0824-85-2825

西城川漁協(庄原ほか)
庄原市川手町 54-1
0824-72-0673

東城川漁協(東城)
庄原市東城町川東 159-3
08477-2-0605

帝釈峡漁協(東城)
庄原市東城町帝釈山 490-8
08477-6-0028

神之瀬川漁協(高野)
庄原市高野町新市 676-5
0824-86-2011

田総川漁協(総領)
庄原市総領町下領家 1-3
0824-88-2127(備北商工会総領支所)

しょうばらの、「土」、「水」、「人」。みんなで育てたんよ。

庄原のええもん、うまいもん。



そば

庄原市では、転作田でのそば栽培が盛んで、各地でそばが作られています。お店やイベントなどで食べることができるほか、お土産としても販売しています。



米

中国山地から流れ出る豊かな水と肥沃な土地、昼夜の寒暖差が大きい高原の気候。庄原市は、広島県内一の米どころです。

市内の生産者の作ったお米は、国内のさまざまなコンクールで入賞し、高い評価を受けています。「安全・安心なお米を作りたい!」という生産者の熱意がおいしいお米を育てています。



広島牛

庄原市は古くから和牛の産地として知られてきました。恵まれた自然と高い技術力、そして、生産者の愛情が美味しい「広島牛」を育みます。



どんぐりコロコロ豚

庄原市で採集された栄養豊富などんぐりを餌として与えて、ストレスのかからない大自然の中でのびのびと育てた豚です。



ホウレンソウ



夏秋いちご



アスパラガス



だいこん



青ねぎ

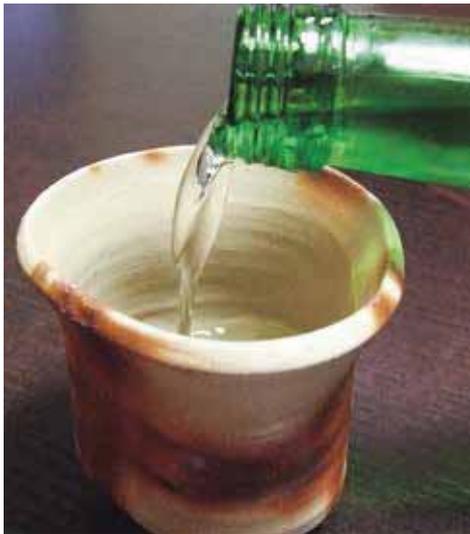


トマト

庄原市では、夏季の冷涼な気候を生かして、さまざまな農産物が作られています。若き担い手や異業種からの参入などにより、新しい産地として生産量が増えているものもあります。

また、市内には、採れたての旬の野菜や手作りの加工品などを販売する生鮮市がありますので、ぜひお立ち寄りください(20・21 ページで紹介しています)。

しょうばらの思い出と一緒に、食べて、買って、帰ってね。



酒

中国山地の自然に育まれた清らかな水と良質なお米から美味しい日本酒が作られています。また、庄原産の芋やそばから作った焼酎などもあります。



お菓子

伝統の銘菓、懐かしいふるさとの味、新しい人気者など、庄原にはこのほかにもたくさんのお菓子がそろっています。



市内各地で、地元産のお米や野菜などを使った伝統料理、オリジナル料理を提供しています(写真は一部のイメージです)。また、庄原市では「地産地消推進店」の登録事業も行っています。登録店等、詳しくは庄原市ホームページをご覧ください。



わに

「わに」とは、爬虫類のワニではなくサメのことです。サメの身は腐りにくい性質があり、山間部である備北地域(庄原市・三次市)では、刺身で食べられる魚として重宝されてきました。

流通の技術や交通が発達した今でも、わにを食べる習慣は残っており、刺身以外の新しい料理も生まれています。



川魚

清流に恵まれた庄原市では、鮎をはじめさまざまな川魚が採れます。

このほか…乳製品、りんご、しいたけ、餅、パン、漬物、みそ、こんにゃく、山菜など、いろんな庄原の味を取り揃えています。庄原で、あなたのお気に入りを見つけてください。

お問い合わせ：庄原市役所商工観光課 0824-73-1179